

スマートジャパンの運用状況について

日本優良成長株オープン(米ドル投資型)/(円投資型) 愛称 スマートジャパン
追加型投信/国内/株式

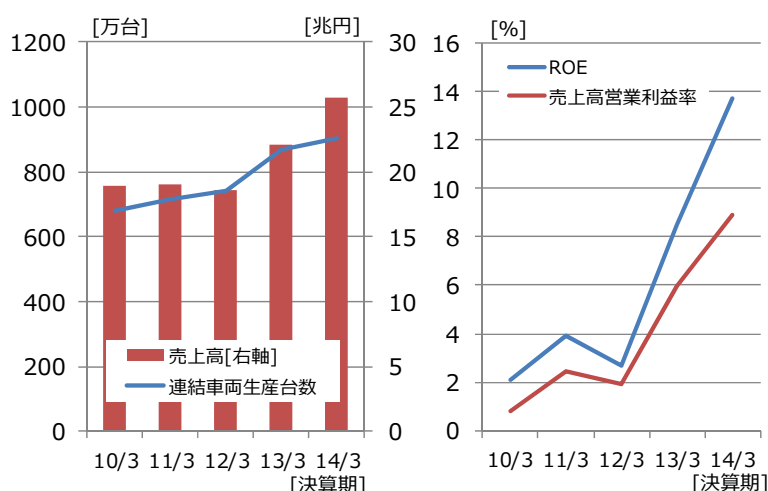
2015年3月27日

当ファンドでは、主にROE（自己資本利益率）や売上高営業利益率などの収益性を表す財務指標の水準、方向性、変化等に着目し、銘柄を選別しております。当レポートでは、ROEや売上高営業利益率の上昇が見込まれる組入上位銘柄の中から、2銘柄をご紹介します。

■トヨタ自動車（輸送用機器）

長期的にみて新興国を中心に販売台数の増加が見込まれるほか、利益面でも地域別の部品調達の工夫や部品の共通化、積極的な設備投資等によるコスト低減施策により、増益基調が続くと予想。2015年度は円安による収益押し上げ効果も期待できる。自社株買いなどの株主還元に意欲的であり、今後もROEや売上高営業利益率の上昇が期待される。

トヨタ自動車の業績推移



(出所) トヨタ自動車決算資料より岡三アセットマネジメント作成

■ミスミグループ本社（卸売業）

機械部品や金型部品を主にカタログで販売。製造工程の途中まで基幹工場で大量生産することでコストを抑えつつ、販売先に近い協力工場等で最終製品に仕上げることで顧客の細かいニーズに応えるビジネスモデル。足元では中国等で生産設備の自動化が進む過程で、当社製品の需要が拡大。国内では自社ブランドの商品に加え、他社ブランドの商品も取り扱うサービスを強化。品揃え強化による競争力の向上が見込まれる。今後もROEや売上高営業利益率の上昇が期待される。

ミスミグループ本社の取扱製品

取扱商品群	機械部品 900万点				
メカニカル部品	シャフト	セットカラー	スプリング	平衡車(ギア)	
OST事業	自動ステージユニット	アクチュエータ	光学測定機	光導波路アライメント	
エレクトロニクス部品	コネクタ	スイッチ	ケーブル	トランス	
工具・消耗品	ボール	ワイヤ線	ノギス	切削ダイヤ	
プレス金型部品	パンチ	ボタンダイ	異型パンチダイ	リテーナ	
ブラ型用部品	エジェクタピン	スプルーブッシュ	パーティングロックセット	テーパピン	

(出所) ミスミグループ本社 ホームページ

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「日本優良成長株オープン（米ドル投資型）/（円投資型）」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



日本優良成長株オープン(米ドル投資型)/(円投資型) 愛称 スマートジャパン
追加型投信／国内／株式

ポートフォリオの状況

ポートフォリオの概要

(2015年3月25日現在)

	米ドル投資型	円投資型
基準価額	13,326円	12,047円
設定来分配金累計	1,000円	500円
分配金再投資 基準価額	14,550円	12,612円

(※) 基準価額は1万口当たりです。
(※) 分配金は1万口当たり、税引前です。

(2015年3月25日現在)

	米ドル投資型	円投資型
株式組入比率	89.5%	90.3%
マザーファンド	91.7%	92.5%
為替予約比率	94.8%	---

(※) 株式組入比率は、日本優良成長株マザーファンドを通じた、株式の実質組入比率です。

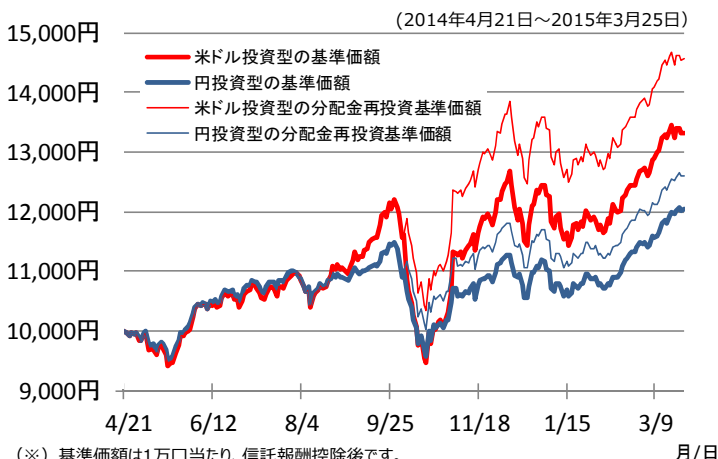
(※) 為替予約比率は、純資産総額に対する円売り米ドル買いの外国為替予約取引額の比率です。

(2015年3月25日現在)

	日本優良成長株マザーファンド
株式組入比率	97.6%
組入銘柄数	60銘柄

(※) 株式組入比率は日本優良成長株マザーファンドにおける株式の組入比率です。

基準価額の推移



(※) 基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。

(※) 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本です。

(※) 分配金再投資基準価額とは、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものとして計算した基準価額です。

(※) グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

株式組入上位10銘柄

(2015年3月25日現在)

1	村田製作所	業種 電気機器	組入比率 3.7%
スマートフォン、車載向け電子部品の生産が好調で稼働益が期待できるほか、買収企業が新たな収益源に成長する可能性があるとの判断。			
2	HOYA	業種 精密機器	組入比率 3.4%
買収したメガネレンズ事業の構造改革効果やハードディスク用ガラスディスク事業の競争環境の緩和の好影響などが見込めると判断。			
3	ミスミグループ本社	業種 卸売業	組入比率 3.1%
自動車向けやスマートフォン向けの金型部品等の販売が好調。今後はWeb販売の増加も期待される。			
4	トヨタ自動車	業種 輸送用機器	組入比率 2.6%
ハイブリッド車での価格競争力と、低燃費エンジンの大規模展開により、燃費規制が強まる中で優位性を高められると予想。			
5	FPG	業種 証券・商品先物取引業	組入比率 2.6%
黒字企業にとって利益圧縮効果や、課税所得の繰り延べ効果などがあるタックスリートの需要拡大が見込めると判断。			
6	キーエンス	業種 電気機器	組入比率 2.6%
検出・計測制御装置が顧客の設備投資意欲の高まりを背景に好調。国内の効率的な直販モデルを海外展開することで持続的な成長が見込めると判断。			
7	キッコーマン	業種 食料品	組入比率 2.5%
国内で高付加価値品の拡販が見込まれるほか、海外でも日本食の認知度向上を背景に増収増益が期待できる。			
8	日産自動車	業種 輸送用機器	組入比率 2.4%
仏ルノーと共同で自動車の部品共通化(標準化)を進めており、コスト低減によるROE、売上高営業利益率の上昇が見込めると判断。			
9	住友不動産	業種 不動産業	組入比率 2.2%
ビル賃貸の空室率低下、マンション販売におけるコスト削減の効果により、営業利益率の上昇が期待できると判断。			
10	塩野義製薬	業種 医薬品	組入比率 2.2%
抗HIV薬の順調さが確認されるにつれロイヤリティ収入の増加確度が増していくと予想。売上高営業利益率の上昇が見込めると判断。			

(※) 組入比率は、日本優良成長株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

(作成：株式運用部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「日本優良成長株オープン(米ドル投資型)/(円投資型)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みには、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



日本優良成長株オープン(米ドル投資型)/(円投資型) 愛称 スマートジャパン
追加型投信/国内/株式

日本優良成長株オープン(米ドル投資型)/(円投資型)に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、「米ドル投資型」は、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。
※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

■ 購入時

購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%（税抜3.0%）

「米ドル投資型」と「円投資型」の各ファンド間でのスイッチング（乗換え）により、同一の販売会社でファンドを買付ける場合には、購入時手数料の一部または全部の割引を受けられる場合があります。
詳しくは販売会社にご確認ください。

■ 換金時 換金手数料：ありません。

信託財産留保額：ありません。

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中 運用管理費用（信託報酬）：純資産総額×年率1.6632%（税抜1.54%）
- その他費用・手数料 監査費用：純資産総額×年率0.0108%（税抜0.01%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社について

-2015年3月27日現在-

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業協会
(金融商品取引業者)					
今村証券株式会社	北陸財務局長（金商）第3号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長（金商）第44号	○		○	
静岡東海証券株式会社	東海財務局長（金商）第8号	○			
西日本シティT証券株式会社	福岡財務支局長（金商）第75号	○			
播陽証券株式会社	近畿財務局長（金商）第29号	○			
水戸証券株式会社	関東財務局長（金商）第181号	○	○		

＜本資料に関するお問い合わせ先＞ 岡三アセットマネジメント株式会社 カスタマーサービス部
フリーダイヤル 0120-048-214（9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く）